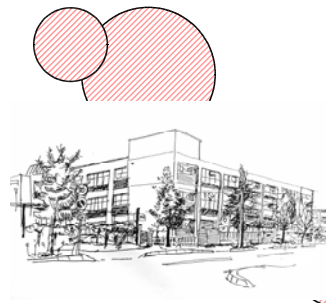


明星中学校だより

知と和と粘り



〒 070-0025 旭川市東5条1丁目

Tel 0166-26-0468

Fax26-0469

E-mail: myojyo@myojyo.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

■発行責任者

校長

増茂

薫

■発行日

平成24年11月5日

◇第17号◇

北海道PTA連合会研究大会稚内大会 中学生討論会に参加

10月6日(日)稚内市立稚内東小学校を会場にして、標記の大会が開催され、上川管内と宗谷管内から7校の生徒会が参加しました。本校からは戸田莉子さん(生徒会会長)と河村風紗さん(生徒会副会長)が、旭川の代表として(西神楽中と二校)大勢の一般参加者(大人)や主催者・運営者の前で、いつものように立派に発表してくれました。テーマ「未来に向かって 地域での活動」の下、本校のボランティア活動についての豊富な実践が、参加者の注目を浴びました。今回の中学生派遣に関わって、道P連事務局や市P連、そして本校PTA一般会計から、旅費等の費用面のバックアップをいただきましたことを、この紙面にてお礼申し上げます。

本校のボラン、ハク、エム活動実践発表 稚内PTA



マイク：戸田さん 右：河村さん

生徒会会長 戸田 莉子
 稚内まで小旅行気分ですと、楽しみも交えて笑顔で発表しました。が、「旭川代表」と考えると、「失敗はできない」プレッシャーと緊張でいっぱいになりましたが、私の印象から、明星中の元気で明るいイメージを伝えたいと思い、笑顔を心がけて臨んだ交流会。どの学校もボランティア活動が盛んで、地域の方が関わり、支えられて街の活性化につながっているということを実感しました。他に、各学校の特長なども知ることができ、この日に得た知識や経験を、今後の生徒会活動に生かしていきたいとあらためて思いました。すべての役割を果たした後の夕食のお寿司と翌日の海鮮丼は、本当に、本当に美味しくいただきました。私の一泊小旅行は、出発時と同様、笑顔で家路に着くことができました。高綱先生をはじめ、ご指導いただいた先生方、引率して下さった竹原先生、ありがとうございました。

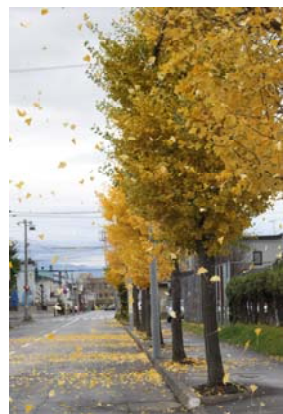


生徒会副会長 河村 風紗
 旭川の代表校。そのような大役は初めてだったので、「車の内では、緊張していました。人前に立つことは慣れていますが、「旭川市立明星中」という看板を背負うと考えると、なおさら胸がドキドキでした。汽車の中で、何度も原稿を読み、気持ちを落ち着かせました。本番では、大きなミスもなく、無事に学校紹介ができました。発表後の討論会では、手を上げる勇気が出せず、苦戦した場面もありましたが、他の学校の生徒会へのアドバイスの中で、意見を言えたのが良かったです。討論会が終わった後、会場にいらっしゃった二名の明星中の卒業生の方が私達に、「頑張っていたね」などの言葉を、わざわざかけて下さったのがうれしかったです。これからの生徒会活動でも、自分が人前に立つことがあると思います。明星中の看板を背負って稚内で活動できたことを自信に、副会長として活躍できるようにしたいです。

河村さんの文中にある「二名の明星中の卒業生」のうち、お一人は「坪内 晃(つぼうち こう)」様です。本校を、昭和42年の春にご卒業された大先輩(第18回卒業生)です。この3月末に稚内市立稚内南中学校の校長先生をご退職されました。現在は、稚内市立北星短期大学の教授としてご活躍の一方、道新の「朝の食卓」に数多くのご執筆をされています。そこでは、少年期に明星中学校付近で体験したこと等をもとにしたエッセイが軽妙に書かれています。1・2年玄関前アスファルトに、明星中のマークが描かれていることをご存じでしょうか。あのマークは、坪内様が中三(3年11組)の時に考案されたものなのです。その時に受賞された賞状が、資料室に現存しています。

近づく冬の足音 16時30分、すでに薄暗い日々

「もう、(タイヤ)替えた?」は、北海道の季語になっているようです。あんなに暑い秋だったのに…。生徒の皆さんが下校する頃には、かなり暗い様子です。交通安全に気をつけて下さい。反射材は、ドライバーの立場から、かなり有効と思います。学校周辺の木々の様子も変わりました。



1年前



枝打ちされた現在

黙々とテストにむかう

11/2(金)、1・2年生は学力テスト、3年生は2学期の期末テストが実施されました。テスト中は静寂を保ち黙々とシャープペンシルを走らせています。終了のチャイムが鳴り、テストの回収後、試験監督と礼をしたら…「アー」とか「ダメだー」とかの叫びが机やイスが動く音に混じります。テストは受けて当たり前かもしれませんが、生徒が「このテスト」に向かうまでには一人一人いろいろな状況があるんだろうなと想像できます。「もう少し勉強しておけばよかった」の後悔の念、寝不足、かぜ気味、緊張で震える指や汗ばむ手…。それもこれも、これから社会に出たら乗り越えなければならないトレーニングの一つです。頑張っ！義務教育の目的は、社会的自立の基礎を養うこと。

■発行責任者

校長

増茂

薫

■発行日

平成24年11月5日

◇第17号◇